

## 道徳参観日ありがとうございました

先日行った道徳参観日では、「コースチャぼうやを救え」という資料を使って、命についての学習をおこないました。国外で大やけどを負ったコースチャ坊やを救うために、日本の外務省や医師などが全力をあげて取り組む姿勢や、コースチャのために多くの人々が支援をした様子を PowerPoint にまとめました。多くの人の支えがあって大きく成長したコースチャ坊やの様子も写真で確認し、命の重みや大切さについて考えることができました。最近のニュースで戦争や紛争の様子が多く取り上げられていますが、今一度、命の重みを感じながら日々を大切に生きていって欲しいと思います。

## 授業の様子



当時のニュース映像を見て、  
一刻を争う大きな出来事だったことを確認しました。

コースチャぼうやをすくうために  
だれが なにをしたのだろう？

外務省・北海道庁  
パスポートなしビザなし  
の入国を認めた。  
素早く準備を整えた。

医師団  
全力で準備し治療を行なった

だれが、何をしたのかを PowerPoint  
に入力してまとめました。多くの手助け  
や支援があったことに気づきました。

全国の人びと  
手紙や おみまい金が送られてきた。  
電話や手紙、花束、せんばずるが  
送られてきた。



28歳になり、テレビのインタビューに答える  
コースチャさんの写真をみて、ここまで成長できたのはたくさんの人が命を救ってくれたからだ  
と考えました。